学校番号	T1206

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	社会科総合	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、主にプリントを配布して授業を行います。
・今まで学んできた歴史・地理・公共をより深く学んでいきます。常に「なぜ」という視線で授業を行い、どのような問題（課題）があるかを自ら考え、周りの人と協働で考える活動を通して、生徒の皆さん自身で調べたことなどを発表する形式で授業を行います。
・授業で Chromebook を使用することもあります。
・皆さんが授業に積極的に参加することを期待しています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
高校３年間で学んできたことの知識等を再確認し活用しながら、新しい「問い」について深く考えることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
日本はもとより、世界の情勢や動向を「なぜ」そのようになったかを、歴史的背景等を含めて考え、自身で判断する力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
日本や世界の情勢の情報を収集し、自身の力でまとめ、論述・討論をすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開や現代の諸課題について理解するとともに、さまざまな資料や情報を適切かつ効果的に調べる技能を身につける。	地理や歴史に関わる事象や現代の諸課題について問題解決に向けて正しく判断できる力や、みんなで話し合いをして合意をとり、社会に参加することを想定しながら議論する力を養う。	地理や歴史に関わる諸事象や現代の諸課題を自ら解決しようとする態度を養うとともに、さまざまな視点でものごとを考えようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	アイヌ文化と琉球文化	・アイヌの人々の言語や宗教がどのように形成されているかを考える。 ・琉球文化がアジア諸国・諸地域の文化を吸収し、独自の文化を形成したかを考える。	a:アイヌ文化や琉球文化について理解している。 b:アイヌ文化や琉球文化がそれぞれ独自の文化を形成していることについて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:アイヌと琉球の人々とほかの地域との交流の形がどのように変化していったか課題を意欲的に解決しようとしている。	考査点	考査点 学習プリント 発表	学習プリント等
	女性と仏教	・仏教において女性差別がおこるようになったのかを考える。	a:資料を活用して、女性差別の広まりから批判についてまとめることができる。 b:社会の変化と女性差別の変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代の日本に残る女性差別としてどのようなものがあるか課題を意欲的に解決しようとしている。			
	感染症と衛生	・感染症の拡大とその予防・対策が人々の生活や意識に与えた変化を考える。	a：資料を活用して、明治時代の感染症の状況、公衆衛生の成立について理解している。 b：感染症への予防・対策について、世界と比較しながら考察し、表現している。 c：明治時代と現在の感染症への予防・対策の違いについて意欲的に解決しようとしている。			

	日本の食と米	・米の常食化は社会の構造とどのように結びついているかを考える。	a：米不足が起こった時期をまとめることができる。 b：資料を活用して、米と小麦の生産高・価格などを考察し、表現している。 c：米以外の食べ物における私たちの社会との結びつきについて、課題を意欲的に解決しようとしている。	考査点	考査点 学習プリント 発表	学習プリント等
	エネルギー革命	・日本社会におけるエネルギーの生産と利用はどのように変化したのかを考える。	a：電力事業の歴史を理解している。 b：資料を活用しながら、電力施設がどのような場所に設置されているか考察し、白地図に書き込むことができる。 c：自分の住む地域が、どのようなエネルギー供給の歴史をたどったか意欲的に解決しようとしている。			
	消費者問題	・消費者が安心して生活を送ることのできる社会をつくるために必要なことを考える。	a：消費者問題にどのようなものがあるか理解している。 b：消費者のあり方について、消費者主権や消費者の権利の観点などから考察し、表現している。 c：消費者の権利と責任に関する課題を意欲的に解決しようとしている。			
	選挙	・日本の選挙制度の種類と課題を考える。	a:日本の選挙制度の種類と特徴、課題を理解している。 b：資料を活用しながら、若い世代が選挙に行かない理由を考察し、表現している。 c：若い世代が選挙に行くための方法を意欲的に解決しようとしている。			

後期	探究学習	テーマ ・災害と防災 ・SDGs ・大阪の歴史	a：テーマに沿った必要な情報を収集し、まとめることができる。 b：テーマについてしっかりと考察し、自分でできることを表現している。 c：自分でまとめたことを発表できる。	学習プリント 発表	学習プリント 発表	学習プリント 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度